

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議参加者が、地区社協会長・担当包括・本人・家族以外に、町内等地域関係者の参加メンバーを増やし、より地域との連携が行える事が課題。	より多くの、町内会関係者や近隣住民が、運営推進会議に参加して頂けるようになる。	広報誌(3ヶ月ごとに発行)の地域への配布を継続。又、管理者・職員が、地域への行事参加等を行い、事業所への深い理解を頂き、会議の重要性も理解して頂く。そこでの相互理解が出来るよう努めていく。	6ヶ月
2	2	グループホーム主催の行事に、地域住民参加が増え、事業所への理解が深まる事が課題。	グループホーム主催の行事等に、地域住民の参加が増え、より円滑なコミュニケーションが行えるようになる。	行事委員を中心に、地域住民参加型の行事を行っていく。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。